



佐々木 亮 | ヴィオラ

イーシュウ・リン | ヴィオラ / 第6回東京国際ヴィオラコンクール第1位

笠井大暉 | ヴィオラ / 第6回東京国際ヴィオラコンクール第2位

鈴木双葉 | ヴィオラ

長谷山博史 | ヴィオラ

神谷未穂 | ヴァイオリン

安 泰旭 | テナー・サクソフォン

有吉亮治 | ピアノ

チケット(全席指定)

2月12日(木) 発売予定

一般 ¥4,000

U25 ¥2,000

U25は2001年以降生まれの方限定。
当日、生年を証明できるものを持参のこと。

- ・ 藤崎
 - ・ イープラス: インターネット、店頭: ファミリーマート(マルチコピー機)
 - ・ チケットぴあ: インターネット、店頭: セブン-イレブン(マルチコピー機)
- [Pコード: 319-419]

それは、
にんげんを
奏でる
楽器だ。

VIOLA SPACE 2026 SENDAI

ヴィオラスペース2026仙台

仲間、そして友情

Colleague and Friendship

2026年5月29日(金) 19:00開演 [18:30開場]

宮城野区文化センター PaToNa ホール

Friday, 29 May, 2026 at 19:00, PaToNa Hall, Miyagino Ward Cultural Center City of Sendai

©主催・制作: テレビマニユニオン ©特別協賛: NTTファイナンス株式会社 / NTT・TCリース株式会社
©助成: 公益財団法人 花玉芸術・科学財団 / 公益財団法人 野村財団 / 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
©後援: 公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団 / 河北新報社 / 朝日新聞社仙台総局 / 読売新聞東北総局 / 仙台Iソソクラブ ©制作協力: HAL PLANNING

VIOLA SPACE 2026 SENDAI

ヴィオラスペース 2026仙台

仲間、そして友情
Colleague and Friendship

1992年世界的ヴィオラ奏者・今井信子の提唱によりヴィオラを基調とする音楽祭「ヴィオラスペース」が誕生しました。「ヴィオラの礼賛」、「優れたヴィオラ作品の紹介と新作発表」、「若手の育成」を3本の柱に、毎年様々なプログラムに挑戦し続け、今年で開催34回目を数えます。仙台公演は2018年よりスタートし8度目を数えます。さて、今年、プログラミング・ディレクターの佐々木亮が選んだテーマは「仲間、そして友情」です。昨年開催の第6回東京国際ヴィオラコンクール第1位のイーシュウ・リン、第2位の笠井大暉が再出演、成長ぶりを披露します。仙台出身の若きタレント鈴木双葉、長谷山博史が初出演。さらに仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターの神谷未穂が賛助出演。ゲストにはテナー・サクソフォン奏者、安泰旭がベルリンから駆けつけます。加えて、近年ソロ・リサイタルでも充実した演奏活動を展開するピアノの有吉亮治を共演者として迎えます。

プログラム | Programme

フックス：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 作品60より 第3、4、9、12番

Robert Fuchs: Duets for violin and viola, op. 60, no. 3, 4, 9 and 12
神谷未穂(ヴァイオリン) 佐々木 亮(ヴィオラ)

テレマン：カノン風ソナタ 第1番

(原曲：カノン風ソナタ 第1番ト長調 TWV40:118)
Georg Philipp Telemann: Sonata in canon no.1 (original: Sonata in canon no. 1 in G major, TWV40:118)
佐々木 亮 / 鈴木双葉(ヴィオラ)

ベートーヴェン／ターティス編曲：3本のヴィオラによる三重奏曲 (原曲：三重奏曲 ハ長調 作品87)

Ludwig van Beethoven (arr. Lionel Tertis): Trio for three violas (original: Trio in C major, op. 87 (1795?))
イーシュウ・リン / 佐々木 亮 / 笠井大暉(ヴィオラ)

ブリテン：リフレクション

Benjamin Britten: Reflection for viola and piano (1930)
笠井大暉(ヴィオラ) 有吉亮治(ピアノ)

ミヨー：4つの顔 作品238

Darius Milhaud: Quatre Visages for viola and piano, op. 238 (1943)
イーシュウ・リン(ヴィオラ) 有吉亮治(ピアノ)

ベンジャミン：ヴィオラ、ヴィオラ

George Benjamin: Viola, Viola (1997)
イーシュウ・リン / 笠井大暉(ヴィオラ)

ヒンデミット：ヴィオラ、heckelphoneとピアノのための三重奏曲

Paul Hindemith: Trio for viola, heckelphone and piano (1928)
佐々木 亮(ヴィオラ) 安泰旭(テナー・サクソフォン) 有吉亮治(ピアノ)

J. S. バッハ／野平一郎編曲：シャコンヌ〜4つのヴィオラのための

Johann Sebastian Bach (arr. Ichiro Nodaira): Ciaccona for four violas (1999)
笠井大暉 / 長谷山博史 / イーシュウ・リン / 佐々木 亮(ヴィオラ)

プロフィール | Profiles

佐々木 亮(ヴィオラ)

Ryo Sasaki, viola



東京藝術大学卒業。1991年現代音楽演奏コンクールにムーサ弦楽四重奏団として優勝。1992年東京国際室内楽コンクール第2位。ジュリアード音楽院に奨学生として入学。ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、フェリックス・ガリミアらに師事。リンカーンセンターでリサイタルの他ソロ、室内楽奏者として全米各地にて活動。アスペン、マルボロなどの音楽祭にも招かれる。内田光子、ヒラリー・ハーン、ナージャ・サレルノ、ソネンバーク、リン・ハレルらと共演。2004年NHK交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園、洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて教鞭をとる。第6回東京国際ヴィオラコンクールでは審査委員長を務める。

イーシュウ・リン(ヴィオラ)

Yixiu Lin, viola



2025年第6回東京国際ヴィオラコンクール第1位。4歳で音楽の道を歩み始め、12歳でヴィオラに転向。2013年からシェン・リーに師事。現在は上海音楽学院大学院に在籍。ブラハの春国際コンクールで唯一の中国人としてセミ・ファイナルに進出。2023年にはARDミュンヘン国際音楽コンクールの第2次審査に進出。2018年にはワシントンのヨハンセン国際コンクールとスペインでのオーギュスタン・アボンテ国際コンクールの両方で第2位を獲得。2024年に開催された韓国室内楽コンクールのヴィオラ部門第1位と同時に全カテゴリーでのグランプリも獲得している。

笠井大暉(ヴィオラ)

Hiroki Kasai, viola



2025年第6回東京国際ヴィオラコンクール第2位。2024年第30回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝。英国王立音楽院でロドニー・フレンドにヴァイオリンを師事。2022年小澤征爾スイス国際音楽アカデミーで今井信子の勧めによりヴィオラに転向。マルボロ、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、グシュタードらの国際音楽祭に出演。五嶋みどり、庄司紗矢香、内田光子、ローレンス・パワーらと共演している。2024、2025年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。バイエルン放送交響楽団のアカデミー生。



鈴木双葉
(ヴィオラ)

Futaba Suzuki
viola



長谷山博史
(ヴィオラ)

Hirofumi Haseyama
viola



神谷未穂
(ヴァイオリン)

Miho Kamiya
violin



安泰旭
(テナー・サクソフォン)

Hiroaki Taewook Ahn
tenor saxophone



有吉亮治
(ピアノ)

Ryoji Ariyoshi
piano

会場アクセス

宮城野区文化センター PaToNa ホール

JRでのおいでの方

・JR仙台駅から仙石線下り方面行きで6分、陸前原ノ町駅下車徒歩1分。

バスでのおいでの方

・仙台市営バス、仙台駅前50・51番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分
・宮城交通バス、仙台駅前50番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分
・ご来館の際はなるべく公共の交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

テレビマンユニオン

www.tvumd.com

tvu_md

viola space

●都合により曲目、出演者などを変更させていただく場合がございます。なにとぞご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮ください。

音楽をとおして、豊かな文化を未来へ、世界へ

私たちはヴィオラスペースを
応援しています

NTTファイナンス NTT・TCリース

